



# まつだい

1997  
**4**

No. 449

平成9年4月15日

■発行 新潟県松代町役場総務課 ☎ 02559(7)2220  
FAX 02559(7)2526



## 開業のよろこびは 『バンザイ!』一万回で!

3月22日、ほくほく線が遂に開業。前夜祭の  
ちようちん行列は喜びに沸く町民が1600人近く  
集まり、役場からまつだい駅まで「バンザイ」  
のかけ声で行進。どの顔もみんな笑顔、松代町  
の新しい時代の幕開けを感じさせます。

### 主な 内容

- ほくほく線開業……………②～④
- NHKのど自慢……………⑤
- 9年度予算ほか……………⑥～⑨
- 第10回冬の陣……………⑩～⑫
- 東京発・文芸……………⑬～⑭
- お知らせ……………⑮～⑰



# ほくほく線

## 開業までのあゆみ①

1931年（昭和6年）

松代の柳常次（半兵衛）さん市川庄一郎（松本屋）さんは、冬にはまったく役に立たない自動車に代わる「鉄道」の重要さ大切さ、必要性を痛感し、鉄道建設運動を始めました。

1932年（昭和7年）

浦川原村の軽便鉄道に接続する「東頸城縦貫鉄道設置」を大島村の武田徳三郎代議士等の協力を得て時の帝国議会で請願。

1935年（昭和10年）

直江津と南魚沼上越線を結ぶ「北越鉄道敷設に関する請願」が市川新十郎、柳常次、市川庄一郎氏により国会に提出。

1936年（昭和11年）

帝国議会衆議院で請願が採択ほくほく線開業の起源はここにあり、松代町が『ほくほく線発祥の地』といわれる由縁ともなります。町の大きな誇りです。

1950年（昭和25年9月3日）

高田市、東・中・西頸城、中南魚沼の一市五郡を区域とする「北陸上越連絡鉄道（上越西線期成同盟）」発会式。以来、越後湯沢と六日町に接続するルート不幸な南北戦争が続く。

1963年（昭和38年6月27日）

従来の期成同盟会を発展的に解消。路線名を新たに「北陸鉄道」とし「北陸線連合期成同盟会」が発足。

1968年（昭和43年4月20日）

六日町～十日町間起工式  
（六日町にて）

1973年（昭和48年8月10日）

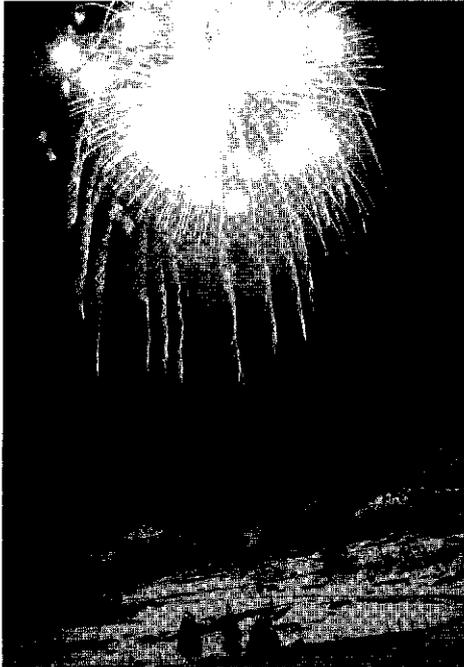
十日町～犀潟間起工式  
（松代、鉄道公園敷地にて）

同年11月、松代鉄道建設所開所

1974年（昭和49年1月）

十日町高架橋完成

# ほくほく線



▲雪景色も美しい大花火大会

平成九年三月二十二日、悲願ともいべき『ほくほく線』がついに開業しました。  
「陸の孤島」という汚名を返すべく努力を続けた松代町。開業の喜びは沿線随一と皆さんが自負しています。  
町民総出の歴史的な二日間。開業前夜からの様子をまとめてみました。

3月21日

開業前夜祭

松代町は、「ほくほく線発祥の地」ということで、沿線地域の中でもマスコミが特に注目した町となり、駅構内や式典会場にはビデオの三脚が立ち並び、足の踏み場もないほどでした。  
前夜祭を計画したのは松代町だけで「熱の入れようが違いま

すね」と各新聞社は軒並み評価していました。そして、町民の皆様もこれに答えるかのように二時間も前から並んでいる方も見受けられ、開業の喜びが手に取るように分かります。

ちようちん行列の出発は七時ですが、用意した千個の提灯はすぐになくなり手旗をもつての参加者も多数おられました。出発直前には人があふれ、先頭は第四銀行前に移動しなければなりません。「夜なのにこんな人が集まるものなのかなあ」と皆さんが驚きました。

「これから出発します。駅まで万歳のご唱和をお願いします。なお、提灯を持つた手は火災の危険がありますので上げないで空いている手をお願いします」

▼おじいさんに肩車、遠くまで見える…



▲先覚者のご子息、柳久義さん市川明治さんも行進に…



## 開業までの あゆみ ②

1975年（昭和50年6月）

薬師峠トンネル・鍋立山トンネル工事着手。

同年12月10日町トンネル完成

1976年（昭和51年1月）

赤倉トンネル貫通

1978年（昭和53年6月）

薬師峠トンネル貫通

1980年（昭和55年12月）

国鉄再建法に伴い、建設予算凍結。工事が中断する。

1984年（昭和59年8月27日）

沿線17市町村による第三セクター「北越急行株式会社」設立

1985年（昭和60年3月）

鉄道建設公団による工事再開

1988年（昭和63年7月）

大潟鉄道建設所開所

1989年（平成元年1月）

北越北線を高規格化し、高速列車を運行させることを決定。同年11月、信濃川橋梁連結式

1990年（平成2年1月）

信濃川橋梁竣工。11月、松代鉄道建設所十日町出張所が開所

1992年（平成4年10月29日）

鍋立山トンネル先進導坑貫通（松代にて、町民祝賀会開催）

1995年（平成7年3月7日）

鍋立山トンネル掘削完了。昭和48年12月の工事着手以来、実に21年間の歳月を要する。

1996年（平成8年4月15日）

レール締結式（まつだい駅）

1996年（平成8年7月1日）

普通電車受渡・入線式

1996年（平成8年9月19日）

ほくほく線試験走行開始

1996年（平成8年12月6日）

開業日・運行ダイヤ決定

1997年（平成9年2月7日）

ほくほく線運賃・料金の認可

1997年（平成9年3月22日）

66年の悲願達成、開業に至る

# 祝 開 業

## 平成9年3月22日

さまざまな夢と想いを乗せて

## 新しい時代へ...!

と松代区の鈴木副区長の放送。無火災を誇る松代町ならではの配慮と感心しました。

国道いっぱいには広がった喜びの人の波は、町道松代中央線から駅前線へと進みます。冬の陣で総合優勝した室野区のみこしや松代の三社中のみこしも参加して、事故もなく駅前に参集。駐車場が狭いと感じるほどの人いさげの中、町長があいさつ。

3月22日

### 開業！その日

開業当日は、あいにくの小雨模様の中での幕開けでしたが、六日町発五時四十分の一番列車は、一番ホーム（会館側）に午前六時四分到着。そして祝砲。前夜祭の興奮がそのまま続き、思わずみんなで「バンザイ！」と叫んでしまいます。六時三十分には、まつだい駅

その後、来賓の鉄道公団松代建設所長や北越急行(株)西脇工務区長を始め、建設運動の先人の子息、市川明治、柳久義の両氏など計八名の方が鏡割をし参加者にお酒が振るまわれました。仕掛花火など花火の大乱舞が約二十分くらい続き、会場の雰囲気は最高潮。しかし、明朝の開業を控えているので八時半には解散となりました。

に上下二本の列車が同時到着。一番ホームは快速列車で越後湯沢行き、二番線（浜海川側）は六日町発でまつだい駅止まり。そして、この列車が折り返して七時始発となります。出発式は、六時五十分から二番ホームで行われました。町長、議長、しぶみ農協組合長、高澤

▼鏡割り後のふるまい酒



商工会長の皆さんでテープカット。ファンファーレの中を松代子供会の皆さんにくす玉を割っていただきました。

朝から五本の列車が松代駅に停りましたが、どの列車も笑顔の乗客で満員となり、人気の高さを示していました。

午前十時、昨夜と同じコースで「開業祝賀パレード」。陸上（次頁へつづく）

(前頁より)

自衛隊高田駐屯地音楽隊が宮川隊長を先頭に力強い演奏で出発。その後を町議会議員、町民の皆様が続ぎ、更にその後を松代小学校のマーチングバンドの演奏で松代・孟地・奴奈川小、松代中学校の生徒が続きました。

行進参加者は、昨夜より更に増え、先頭が駅前線に到着しても最後尾は原田屋さん前ということで、交通規制に当たられた方もご苦労されました。

演奏に合わせて打ち振られる小旗は、昨夜の提灯とまた趣が違って力強さを感じさせます。

パレードも、提灯行列も雨に遭わず多くの方に参加していただき大成功でしたが、十一時から行われた自衛隊の皆さんによる演奏会が終わった後は雨足が強くなり、成り行きが心配されました。



▲出発式のテープカット

### 開業祝賀会

お昼前後は激しさを増した雨でしたが、十二時四十二分、松代町の交流団体である東京松代



▲知事もサービスに一役

### 開業記念式典

その後、ふるさと会館二階の常春ホールでは、開業記念式典が九十七人もの方のご臨席を賜り盛大に行われました。

関谷町長があいさつ、その後樋口助役によるほくほく線開通に至るまでの経過報告が行われ先覚者の奮闘とともに、松代町が発祥の地であるという由縁などが感動的になされました。

来賓のご祝辞は、平山知事を始め、境界を接する松之山町の佐藤町長と高柳町の樋口町長、

会、世田谷区、早稲田大学、そして八王子市職員組合の皆様がまつだいに到着したところから小雨となり、十日町から駆けつけていただいた平山知事を迎える午後一時過ぎには曇もいらなくなりしました。

一時半からは「開業記念碑除幕式」が、県知事や町長始め、八人の来賓の方々により厳粛に執り行われました。なお、「ほくほく線発祥の地まつだいな駅」と力強く刻まれたこの記念碑は、平山知事自らご揮毫いただいたものです。

一時四十分からは町民祝賀会町長、議長のあいさつの後、北越急行(株)の社長でもある平山知

東京松代会の関谷最高顧問、早稲田大学学生部坂上副部長の皆様からいただきました。

祝宴は、石野議長の音頭で乾杯。交流団体の皆様や町議會議員、全集落の区長さん、町内の官公庁の皆さん、そして、松之山・高柳の議長、副議長、商工会長さんも参加し、なごやかな懇談の後、午後四時、小堺副議長の万歳で記念式典は無事終了しました。



▲開業パレードの先頭は自衛隊の皆様が力強い演奏で。

### ▼よろこびの開業パレード



事に花束が贈られました。知事はこれを受け、「便利になって地域の心はほくほく、温泉で体を温めてほくほく、芝峠温泉も会社も儲かってほくほくするよな鉄道にするため、皆さんの今後のご協力をよろしく。」とユーモアを交えて早くも利用促進を呼びかけていました。

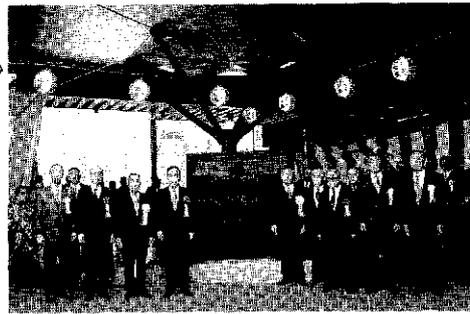
「便利になっていまだに信じられません。日帰りで感動的な式典に参加できる幸せをかみしめています。」という東京松代会市川会長のご祝辞の後、ステージ上では鏡割。しぶみ農協の斉木組合長の音頭で喜びの乾杯をしました。



▲駐車場と町道の間にあります

### 二つの記念碑

駅前に向い合って  
建立!



▲駅の入口にあります

▶「顕彰碑」

◀「ほくほく線発祥の地」

人気長寿歌番組

NHK 「のど自慢」は

生放送 /

5月25日(日)

松代町総合体育館

予選会は前日24日です

ゲスト  
歌手

・加門 亮<sup>りやう</sup>さん

・中村美律子<sup>みりつこ</sup>さん

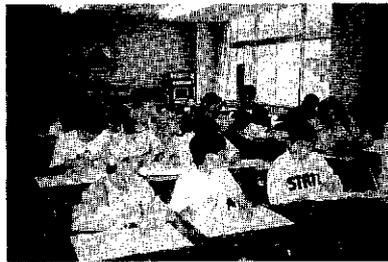
※予選会や出場資格、当日の詳細な時間などは後日決定次第お知らせします。

※なお、女性ゲストの中村美律子さんは、NHK総合テレビで現在放映中のドラマ新銀河『雲の上の青い空』のモデルで、自らも番組に出演し、全国から注目を浴びています。ほくほく線の地域沿線を取り組むビッグイベントに皆様のご協力をお願いいたします。



公民館  
ウィークエンド  
サークル事業の  
お知らせ

新潟県では、学校週休二日制導入に向けて地域の受け皿づくりをすすめています。こうした学校以外の地域での活動を援助するため、町では県がすすめているウィークエンドサークル事業の導入を九年度に行います。主なサークルは次のとおり。



ハール・ボツプ彗星 観察会

三月二十八日、清水生涯学習センターで行った観察会では、百名ほどの参加があり盛況でした。人数の多さに驚き早く帰った人は、残念ながら彗星の尾まではっきり見えなかったのですが、午後七時過ぎからは、ご覧のようにはっきりと確認することができました。



- ①自然探検クラブ（年間を通して星座・花と野鳥・ホタルや水中生物の観察を行う）
- 【開講日】四月二十六日（土）午前9時より総合センターで『山菜と春の花について』
- ②松代「リーダー」クラブ（世田谷福祉祭・新年子ども祭、スキー交流を通じた世田谷「リーダー」クラブとの交流を中心に野外活動を行う）
- 【開講日】五月十日（土）午前9時より総合センターで『テント設置について』
- ③バスケットボール教室を中心としたサークル活動
- ④松代町をインターネットで紹介するクラブ（七月）も予定

いずれも、幼児から小中高校生・一般まで広く募集しています。日程は開講日に発表。なお、重複参加希望は可能。

代松・谷田・世田  
ジュニアリーダー  
交流



清水生涯学習センターでは、中・高生を中心に三月二十六・二十九日、四十名の方が三泊四日を一緒に過ごしました。

スキー交流、また、福島集落（西潟弘区長）では、牧田チイさん（峠）や高橋八十八さん他福島の方を囲んでの方言、民話の聞き取りやゲームを楽しみました。そして、芝峠産加工組合（代表若井タカ）指導による「芝峠あんぼづくり」にも挑戦しました。

この他にも松代そば普屋の工場見学等盛りだくさんの松代を学んで帰りました。

平成9年度  
町の予算は

総額 **52億3,906万円**

一般会計		37億4000万円
特別会計	国民健康保険	3億6835万円
	国民健康保険診療施設	2007万円
	簡易水道事業	3億5179万円
	老人保険	5億6604万円
	公共下水道事業	1億9281万円
合計		52億3906万円

三月五日から開催された定例町議会で、平成九年度予算が可決承認されました。  
今年度の予算は、八年度からの継続事業である総合交流促進施設（芝峠温泉宿泊棟）の整備を始め、克雪住宅普及のための補助やスノーボード場の整備など雪に強く、雪と楽しめる町づくりを目指すほか、ウィークエンドサークル事業や小規模デザイナーの定住環境づくりと高齢化社会に対応した在宅福祉に重点を置いています。予算総額は、五

十二億三千九百六万余円。昨年度に比べ、一億三千三百一十万円、率にして、二・四％の減となっています。

町の予算は、「一般会計」と「特別会計」に分かれています。大部分の事業は一般会計に含まれていますが、国民健康保険事業など五つの会計は、その性格上、一般会計と切り離し特別会計として予算を組んでいます。

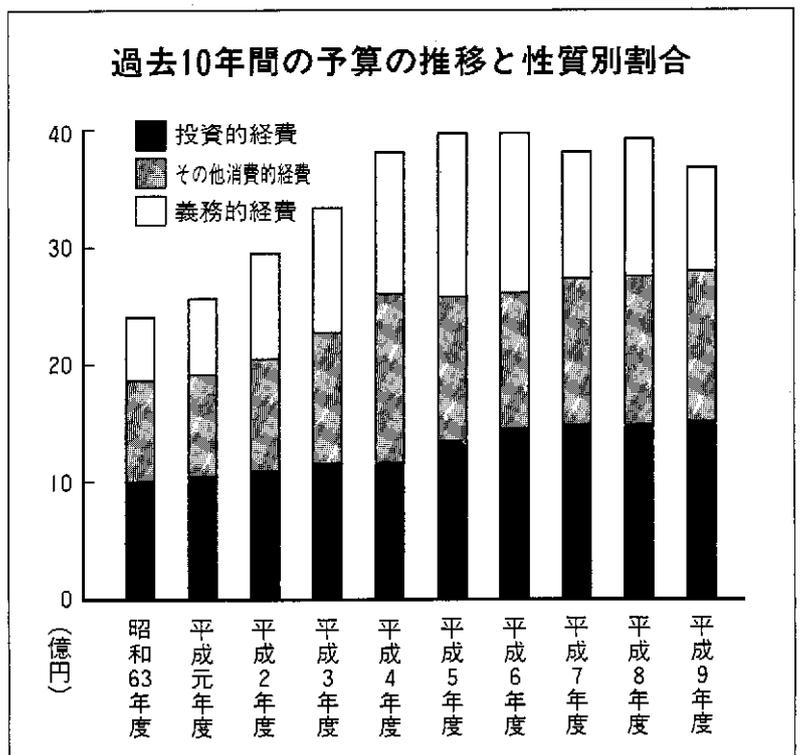
この予算が、私たちの暮らしにどのように使われるのか、その概要を皆さんと一緒に見てみましょう。

一般会計

一般会計は、昨年度と比べて二億三千五百万円（五・九％）減の予算となっています。

歳入では、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などの依存財源が二十九億七千二百七十三万円で、昨年度より一億四千六百九十九万円の減ですが、全体に占める割合は増えて一・一％の増となりました。これは、地方消費税交付金が増えたものの移動通信用鉄塔施設整備事業や団体営、県単独事業の完了によるものです。

過去10年間の予算の推移と性質別割合



一方、町民の皆様から納めていただく町民税や基金からの繰入金などの自主財源は、七億六千七百二十七万円、昨年度より一・一％、九千三百三十一万円の減となっています。

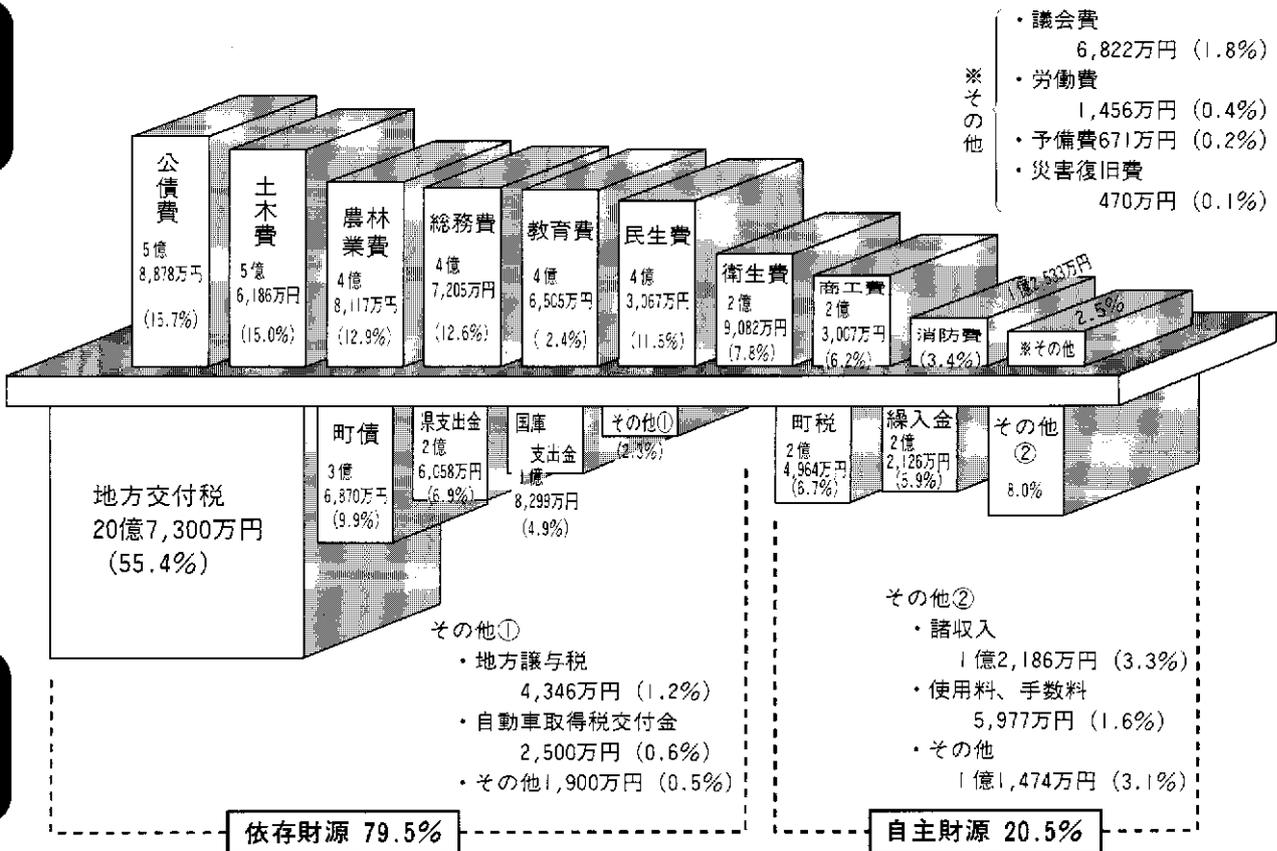
歳出では、下町公営住宅建設が完了した土木費が二億四千六百万円の減。総務費も移動通信施設整備や駅周辺施設整備が完了し、二億一千三十万円の減となりました。

逆に、教育費は中学校のコンピュータの導入事業

や、克雪型の教員住宅建設等で約一億六千万円の増となっています。また、芝峠温泉の宿泊棟の増設（総合交流促進施設整備事業）で農林業費は、団体営事業等が完了したとはいえ、三千万円余りの増。そして、民生費は六千六百六十五万円の増。松代に統合した蒲生保育園を改造して小規模デザイナーセンターを計画しています。

# 一般会計 歳入歳出の状況

歳出

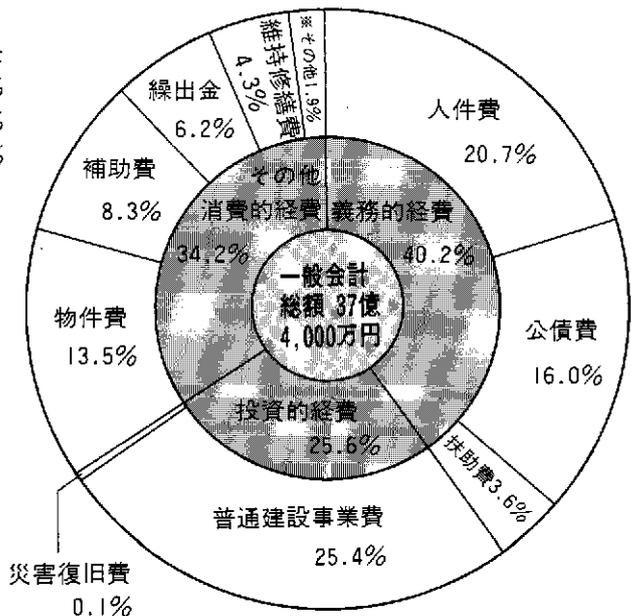


歳入

## 性質別の割合

※その他の内訳

- ・出資金及び貸付金 1.4%
- ・積立金 0.3%
- ・予備金 0.2%



## 特別会計

特別会計は、昨年度よりそれぞれ増額し、五会計を合わせると一億三百六十九万円の増となります。中でも老人保険会計が五千八百八十七万円の増。

昨年度より公共下水道会計で行っている特定環境保全公共下水道整備事業は、千六十万円の増。平成十三年度に一部供用を開始し十五年完了の予定ですが、平成九年度予算の概要をごく簡単にしてみました。その他事業の詳細については次の頁をご覧ください。

### 用語の説明

**依存財源** 国や県にたよるお金

**町債** 町が事業等を行うため国等から借りるお金

**自主財源** 町独自で得るお金

住 民 課

住民課長 山 賀 八 郎  
 (福 祉) ④米 持 徳 二  
 ( " ) 牧 田 幸 樹  
 (保 育 所) ④米 持 敏 雄  
 (松代保母) 柳 ぶ じ え  
 ( " ) 山 岸 喜 美 江  
 ( " ) 佐 藤 キ ョ ノ  
 ( " ) 山 本 真 友 美  
 ( " ) 小 堺 恭 子 穂  
 ( " ) 若 月 美 穂  
 ( " ) 佐 藤 好 子  
 (室野保母) 柳 み ね 子  
 ( " ) 若 井 朋 美  
 (犬伏保母) 石 口 町 子  
 ( " ) 高 橋 美 和 子  
 (戸籍住民) 小 堺 月 子  
 ( " ) 柳 裕 子  
 ( " ) 樋 口 靖 志  
 (国保衛生) ④齋 藤 一 良  
 ( " ) 鈴 木 正 和 美  
 ( " ) 関 谷 里 美  
 (保 健 婦) 数 井 和 代  
 ( " ) 酒 井 由 美 子  
 ( " ) 樋 口 淳 子  
 (栄 養 士) 小 堺 忍

デイサービスセンター

☎ 7-3700 FAX 7-3985

センター長 松 永 勝

ホームヘルパー委託料 1,595万円  
 老人クラブ活動費補助 310万円  
 老人保護措置事業 7,751万円  
 住宅改造費補助事業 200万円  
 デイサービスセンター管理費 4,216万円  
 小規模デイサービスセンター建設事業 4,080万円  
 寝たきり老人家庭援助 276万円  
 重度心障者医療費補助 590万円  
 身体障害者措置事業 1,800万円  
 児童手当 481万円  
 保育所運営費 8,661万円  
 国民年金事務費 1,504万円  
 戸籍事務費 1,519万円  
 住民健診委託料 2,826万円  
 危険物ごみ収集委託 1,221万円  
 町営火葬場管理運営費 252万円  
 簡水特別会計繰出金 12,278万円  
 国保特別会計繰出金 1,708万円  
 老人特別会計繰出金 2,899万円

平成9年度

松代町役場は

このメンバーで

こんな仕事をします。

総 務 課

総務課長 高 橋 宣 泰  
 (庶務全般) ④佐 藤 達 夫  
 (防災交通) ④佐 藤 徹 夫  
 (広 報) 茂 野 孝 蔵  
 (交通運輸) 佐 藤 一 弘  
 (庶 務) 牧 野 恵 子  
 ( " ) 柳 広 美  
 ( " ) 小野島 美津子  
 (松代分道所) ④室 岡 徹

嘱託員行政事務委託 773万円  
 地方バス運営費補助 1,312万円  
 交通安全対策費 299万円  
 十日町地域消防負担金 11,941万円  
 防犯対策費 537万円  
 町育英奨学金貸付 288万円  
 広報等印刷費 531万円  
 町営バス運営費 533万円  
 町長選挙費 586万円

企画財政課

企画財政課長 柳 善 雄  
 (企 画) ④堀 川 一 郎  
 ( " ) 石 口 丈 夫  
 (財 政) 柳 久 行  
 ( " ) 佐 藤 秀 行  
 (税 務) ④高 橋 勝 子  
 ( " ) 西 方 慶 子  
 ( " ) 鈴 木 政 広  
 ( " ) 市 川 聡  
 (十日町地域広域組合) 佐 藤 則 夫

賦課徴収費 840万円  
 企画振興費 732万円  
 企画統計調査費 140万円

▶町長 関谷達治



◀助役 樋口芳男



◀収入役室 関谷政和



▶教育長 高橋嵩一



今年から消防団事務が十日町広域事務組合で行われることになり、松代分道所に職員一名が出向します。また、工事が本格化する下水道事業も、土木松代分所へ一名が派遣されます。全職員の所属と、今年の主な事業と予算を紹介します。

※④印は参事 ⑤印は副参事  
 ◎印は係長

## 収入役室

収入役 関谷政和  
 (出納) 佐藤和美  
 (会計) 田辺栄子

会計管理費 106万円

## 議会事務局

事務局長 宮沢諄一  
 (書記) 福原満江

議会運営費 6,822万円

## 教育委員会

事務所：総合センター  
 ☎7-2301 FAX 7-3905

教育長 高橋嵩一  
 教育次長 山賀茂  
 (学校教育) ◎柳ハルエ  
 (庶務) 春日和子  
 (松中用務) 樋口幸作  
 (松小用務) 村山盛儀  
 (奴小用務) 柳早苗  
 (孟小用務) 萬羽洋子

公民館長 西湯浩平  
 (社会教育) ◎柳裕  
 ( " ) 松沢明男  
 ( " 指導員) 小山武司

総合体育館  
 ☎7-3752 FAX 7-3134

(社会体育) ◎齊木勉  
 ( " ) 牧田義明

小学校管理費 8,631万円  
 中学校管理費 4,682万円  
 いきいきスクールプロジェクト  
 推進費(小・中) 298万円  
 教育振興費 804万円  
 社会教育事業費 804万円  
 総合センター等維持管理費 720万円  
 保健体育事業費 888万円  
 体育施設維持管理費 1,960万円

## 建設課

建設課長 柳健一  
 (土木建設) ◎佐藤信一  
 ( " ) 市川健司  
 ( " ) 高橋祥郎  
 ( " ) 柳高浩  
 (業務) ◎室岡秀俊  
 ( " ) 若井孝広  
 (機械) 秋山益太郎

### 水道室

水道室長 室岡茂  
 (水道) ◎菅井正一  
 ( " ) 鈴木昌芳  
 (下水道) ◎萬羽美栄  
 ( " ) 関谷栄治  
 (安塚土木事務所松代分所)  
 佐藤正

町道整備事業(維持・改良・  
 国庫補助含む) 11,942万円  
 国道道工事費負担金 5,000万円  
 克雪対策事業 17,548万円  
 住宅管理費 2,718万円  
 克雪住宅資金貸付 3,310万円  
 克雪住宅普及促進事業補助金  
 2,464万円  
 住宅用地整備費 870万円  
 公共下水道繰出金 6,241万円  
 下水道建設事業 18,200万円  
 合併処理浄化槽補助金 593万円  
 簡易水道維持管理費 4,364万円  
 城川ダム管理費 672万円  
 第5次簡易水道拡張事業  
 17,020万円

## 農林課

農林課長 関谷英市郎  
 (農林建設) ◎相沢哲夫  
 ( " ) ◎小塚定男  
 ( " ) 相沢幸一  
 ( " ) 南雲壮一  
 ( " ) 柳隆  
 (農政) ◎武田芳夫  
 ( " ) 柳利彦  
 ( " ) 池田清人  
 (東頸組合) 市川英世  
 (職業) 石口松男

### 農業委員会

事務局長 米持恒敏

ふるさと定住促進対策 500万円  
 出稼労働者援護事業 191万円  
 農業委員会経費 339万円  
 集落センター等修繕 300万円  
 新生産調整推進対策 163万円  
 県単農林業振興費 4,250万円  
 中山間地域活性化推進 400万円  
 総合交流促進施設整備事業(芝  
 峠宿泊棟継続建設) 9,765万円  
 農免農道・中山間広域型事業等  
 負担金 8,881万円  
 低コスト対応土地条件整備事業  
 850万円  
 県単土地改良事業 5,700万円  
 森林総合整備事業 927万円  
 林道整備国庫補助 3,150万円

## 振興課

事務所：ふるさと会館3階 ☎7-3000 FAX 7-2300

振興課長 馬場利夫  
 (地域振興) ◎鈴木清彦  
 ( " ) 大野保子  
 ( " ) 樋口彰  
 ( " ) 山岸正孝  
 (商工観光) ◎石川博雄  
 ( " ) 鈴木幸春

芝峠温泉レストビレッジ峰  
 ☎7-3939 FAX 7-3926

支配人 ◎鈴木幸紀代

地域活性化支援事業 1,420万円  
 ほくほく線利用推進 733万円  
 テレビ難視聴解消対策 777万円  
 駅周辺施設整備 602万円  
 ふるさと会館管理費 2,146万円  
 ふるさと会館利用推進 278万円  
 スノーボード場整備事業 11,370万円  
 スキー場管理運営委託 3,726万円  
 商工振興費 3,137万円  
 観光施設維持管理 1,220万円  
 観光施設整備事業 431万円

第10回越後まつだい

冬の陣

参加者は二日間で

一一一、〇〇〇人!!



▲松代幕府出陣式。友好援軍、諸国援軍も急ぎ駆けつけてくれました。

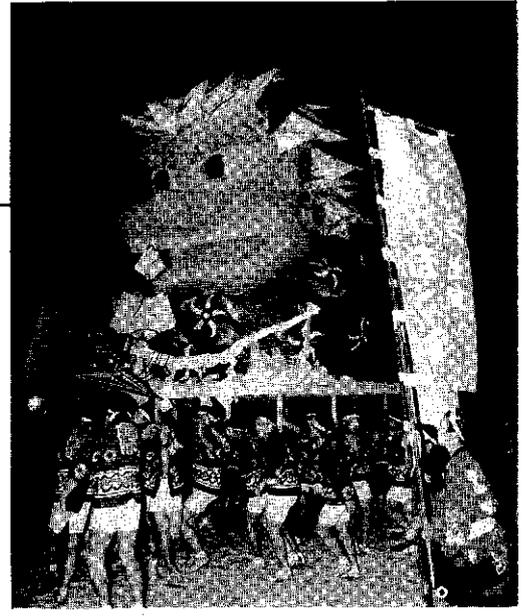


▲お年寄りに人気の大宝引大会



◀出陣大舞踊会  
十時ころには、雪のスクリーンで日食も見えました。

雪上みこし  
生き/生き/合戦  
(参加8チーム)



▶総合優勝 室野区

- ★総合優勝 御利益いっばい越後室野の祝い獅子 (室野区)
- ★手作り部門賞 三九郎の結婚式 (田野倉明日葉の会)
- ★生き!生き部門賞 祝終着駅は輝く松代駅 (蓬平蓬和会)

- 最優秀賞 うちのかみさん? (木和田原・峠・竹所 雪像作りグループ)
- 優秀賞 城下に福を運びます (北山子ども会)
- 奨励賞 だいきく様 (上町子ども会)

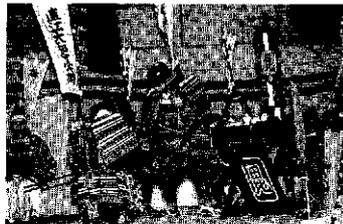


雪像づくりコンテスト  
(参加15チーム)



▲駿河湾から松代へ  
歌手の前は寿司屋の職人  
さんという丸子淳平さん

▼新潟県出身、岡崎綾乃さん  
紅葉前線えちご恋酒  
握手せめにあいました。



▲上越、謙信公祭実行委員会の  
皆様による武締式

▼雪上ステージでは  
諸国からの援軍が  
集まり出陣式

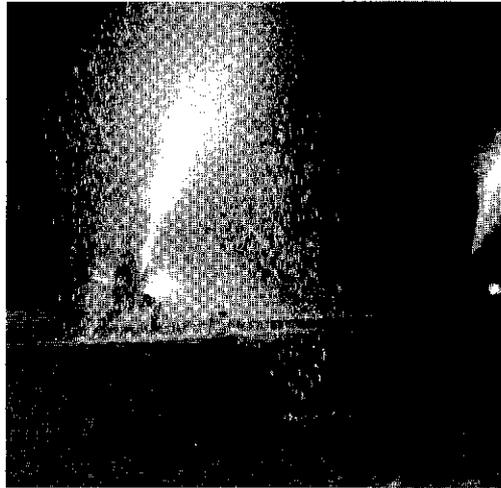


## 第10回冬の陣 ご寄附一覧

(順不同・敬称略)

- ★JAしづみ農業協同組合  
コシヒカリ 150kg
- ★東京松代会 関谷孝幹 幹事長  
10,000円
- ★東京松代会 100,000円
- ★群馬甲冑愛好会 100,000円
- ★岡村自動車 50,000円
- ★福田・加賀田JV 50,000円
- ★(株)武江組 50,000円
- ★(株)高橋組 50,000円
- ★日本除雪機製作所 100,000円
- ★日本ケーブル 50,000円
- ★東京松代会最高顧問  
関谷徳次郎 20,000円
- ★渋谷チーム 20,000円
- ★八王寺市職員組合 10,000円
- ★大和電建(株)  
14型テレビ、21型テレビ  
保温釜2ℓ、保温釜・1.5ℓ  
アイロン、山本鍋
- ★世田谷区長 ワイン24本  
ネクタイピン、ブローチ
- ★十日町青年会議所 酒2升
- ★十日町雪まつり実行委員会  
アクエリアス 1,000本
- ★松代中学校長 雪中梅1升
- ★松代総合開発 入浴券 500枚
- ★三六商会 給水工事一式
- ★東京松代会 奴奈川地区幹事  
佐藤繁夫 タオル 500枚
- ★松代町建設業協会  
除雪・建設重機借上

その他、陣中見舞として多数の  
方からご協力いただきました。大  
変ありがとうございました。



▲見ていてハラハラ！手筒花火の大乱舞  
静岡県三ヶ日町、手筒花火研究会の皆さん

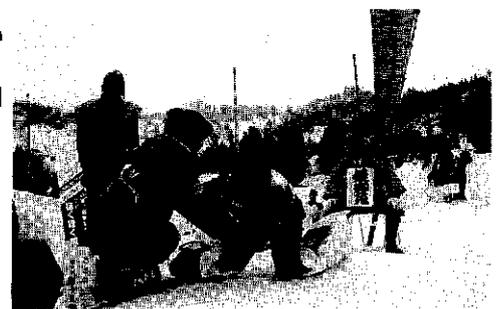
▼幽玄、しかもあったかな  
ぼんぼ様の炎



迫力満点！長野県からの援軍真田鉄砲研究会

- 男力士
- 一位 鈴木啓一(松代小五年)
  - 二位 五十嵐真吾(松代小五年)
  - 三位 小堺純一(松代小五年)
- 女力士
- 一位 瀬沼樹里(松代小六年)
  - 二位 関谷有希(松代小五年)
  - 三位 柳章子(松代小五年)

## 雪中 まつだい大相撲



▲勝負ありっ！



▲高橋哲也 新城主

# のっつれ! 松代城

新城主は

地元 高橋 哲也さん(千年)



▲3月9日 正午スタート

## のっつれ! 松代城成績

**城主** (1位)

高橋哲也さん(千年)

**城代家老** (2位)

桑原和幸さん(津南町)

**侍大将** (3位)

佐藤昭則さん(十日町市)

**女大将**

太田智子さん(十日町市)

**援軍大将**

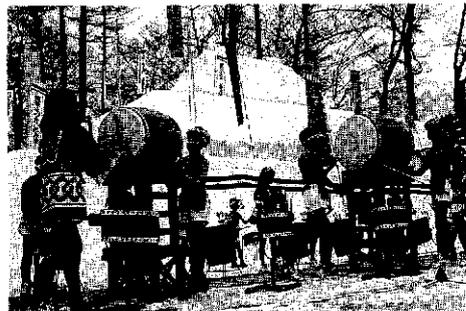
宮沢 充さん(横浜市)

**仮装大将** (グアム)

沢 浩一さん他9名  
(北海道)

遠島(グアム)を  
申しつくるもの

- 袴田高行(上越市)
- 若杉高広(長岡市)
- 種村勝也(津南町)
- 大原 勇(吉川町)
- 渡辺正幸(新潟市)



▲出陣太鼓は奴奈川保存会の皆さん

雪中鉄人レース  
参加者は  
四二九人!  
「冬の陣」のメインイベント  
『のっつれ!松代城』は、年々  
人気が高まり、今年の参加申し  
込みは五百十人を越えました。  
あいにくの小雨でしたが、参  
加者は四百二十九人、九日正午  
大阪堺鉄砲隊と信州真田鉄砲隊

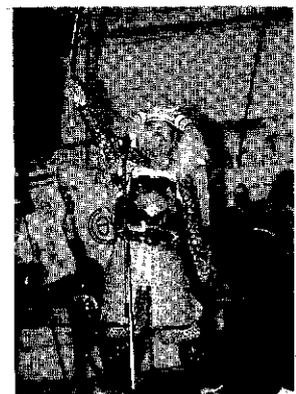
今年のコースは、ほくほく線  
の線路脇を通り、昨年完成した  
「城盗り橋」を渡ります。  
城主の座は、地元千年の高橋  
哲也さん(21)が射止めました。  
地元からの城主誕生は、第一回  
の山賀健一郎さん、第二回の牧  
田義明さん以来の快挙。また、  
今年是一位から三位までがいず  
れも国体出場の実験のある方と  
いうことです。



▲ほくほく線の線路脇  
まだまだ半分?



▲遠島の刑の皆さん  
ガッツポーズも...



◀衣装が変わった?  
村山攻撃隊長

小学校  
中学校  
高校

# 教職員の異動

(敬称略)

## 奴奈川小学校

▼転出された先生  
教諭 平井修二(上越市富岡小)  
▼転入された先生  
教諭 鳥田和雄(頸城村明治小)

## 松代小学校

▼転出された先生  
校長 田上順一(妙高村関山小)  
教諭 古見 豊(板倉町寺野小)  
教諭 宮腰淳子(上越市三郷小)  
▼転入された先生  
校長 萬羽嗣彦  
(十日町市飛渡第二小)

## 孟地小学校

▼転出された先生  
教諭 岡田藤江(頸城村明治小)  
▼転入された先生  
教諭 柄澤理代(白根市白根小)

## 県立松代高校

▼転出された先生  
校長 木島悦郎(県立荒川高校)  
教諭 浦壁 裕(長岡大手高校)  
養護 菅井美千代(十日町総合)

## 松代中学校

▼転出された先生  
校長 山岸秀夫(安塚町安塚中)  
教諭 松澤要一  
(堀之内町堀之内中)  
▼転入された先生  
校長 近藤克孝(上越市城西中)

事務長 石野敏行

(十日町農地事務所)

講師 土田雅和

▼転入された先生  
小島 文(十日町吉田中)

校長 杉原雅昭(県立新津高校)

教諭 間島誠子(新採用)

養護 関口康子(十日町総合)

事務長 早川丈夫  
(上越教育事務所)

講師 星野恵利子(十日町高校)

実習助手 樋口愛子(新採用)

# 春です！自転車の正しい利用を！

自転車の交通ルールと罰則  
 ■交通信号機の信号に従うこと  
 (第七条) ↓三月以下の懲役、  
 または五万円以下の罰金  
 ■並進走行をしないこと(第一  
 九条) ↓二万円以下の罰金  
 ■見通しの悪い交差点では徐行  
 すること(第四二条) ↓三月  
 以下の懲役、または二万円以  
 下の罰金  
 ■一時停止交差点で一時停止す  
 ること(第四三条) ↓三月以

下の懲役、または二万円以下  
 の罰金

■歩道通行中は徐行し、歩行者  
 に迷惑をかけない(第六三条)  
 ↓二万円以下の罰金

■夜間は前照灯を点灯すること  
 (第五二条) ↓五万円以下の  
 罰金

■合図、特に右折する時は一時  
 停止し、確実に合図すること  
 (第五三条) ↓五万円以下の  
 罰金

■傘をさしながらの運転はしな  
 いこと(第七一条) ↓五万円  
 以下の罰金  
 ■自転車の二人乗りをしないこ  
 と(第五七条) ↓二万円以下  
 の罰金  
 ■制動装置(ブレーキ)が整備  
 されていること(第六三条)  
 ↓五万円以下の罰金  
 ■後部の反射機材を備えている  
 こと(第六三条) ↓五万円以  
 下の罰金

# 200人がまちを語り合う

「おらどこの魅力再発見！」  
 と題した町づくりシンポジウム  
 が三月十六日、ラポート十日町  
 で開かれました。

より深く地域の魅力を見つめ  
 直し、それぞれの町づくりに役  
 立てようというもので、松代町  
 や松之山町など十日町圏域の六  
 市町村から約二百人の方が参加  
 して意見を交わしました。

午前中は全体会「いっしょにヒ  
 アリング」が行われ、松代町の  
 村山達三さんなど六人のパネラ  
 ーが妻有郷・松之山郷への思い  
 を語り合いました。パネラーは  
 村山さんのほか、北川フラムさ  
 ん(東京都在住)、山口律子さん  
 (新津市在住)、島田有介さん  
 (横浜市から津南町へ)、宮崎  
 伸夫さん(土浦市から中里村へ)  
 と十日町市の太田祐子さんです。

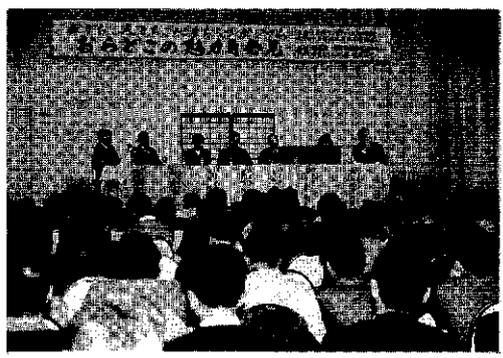
「郷土の輝きが原動力。悲観  
 や批判からは何も生まれない」  
 「雪があり人情がある。よそ  
 者に優しいまちが気に入った」  
 「豊かな自然の中で、自分の  
 作ったものが食べられる。こん  
 なぜいたくなことはない」など  
 の意見が出されました。

ほくほく線については、「物  
 が人を呼ぶのではなく、心が人

を呼ぶようになるのだろう」と  
 結論づけられました。

午後からは、参加者がそれぞ  
 れ七つに別れて分科会「みんな  
 でトーキング」が行われ、雪、  
 農業、食、行政と議会、文化芸  
 術、姉妹都市交流、圏域内ネッ  
 トワークなどについて、広域連  
 携の中でどのように地域おこし  
 に活かせるかを話し合いました。

分科会後、報告会「みんな  
 シンキング」、参加者同志の交  
 流会「わいわいパーティー」が  
 行われ、ふるさとを思う熱い雰  
 囲気の中で丸一日の日程が終わ  
 りました。



▶全体会の様子

# 大卒募集!

## (財)新潟県環境 保全事業団 職員採用試験 受験案内

【職種】事務職

【採用予定人員】若干名

【職務】総務・会計事務

及び営業活動業務

【受験資格】

昭和43年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた方で4年制大学を卒業または、これと同程度の学力を有する方

【試験応募受付期間】

平成9年5月6日から5月15日必着。郵送(書留とすること)の場合は、当日消印有効。

【第1次試験】筆記試験

5月21日 PM1:30~PM4:30  
新潟市新光町6-6総合生協本部

☎025-282-2000

【第2次試験】面接試験

6月5日 詳細は別途通知

【採用・勤務時間等】

平成9年7月1日から採用の予定、勤務はAM8:30~PM5:15。  
(完全週休二日制)

【受験申込書の請求】

郵送希望の方は、封筒表面に「受験申込書請求」と朱書きし「返信用封筒(宛名記入 130円切手貼付)」を同封して、下記住所へ請求してください。

【申込先・問い合わせ】

〒950 新潟市新光町5-1

(財)新潟県環境保全事業団

総務課 Tel 025-285-6661



▲松代区長より目録を渡されました

松代町リサイクル運動協議会(代表柳武)は、皆様から「ゴミ減量化」の一環としてご協力いただいた資源リサイクル運動

の収益金(平成八年度分)で、車椅子二台を購入し、町に寄贈していただきました。今年例年より雪が少なく、すでに三月末からリサイクルを始めています。アルミ缶、古新聞、雑誌、ダンボール、古着の収集を行いますので、ぜひとも皆様のご協力をお願いします。なお、新聞の折り込みチラシは雑誌と一緒にし、古新聞は古新聞だけでひもで結んでお出しください。

## リサイクル運動の 収益金で

## 車イス2台を 町に寄贈!

ありがとうございました



## 蒲生保育園

### 最後の卒園式

4月からリニユール

小規模 デイサービス  
センターに

前日までの寒の戻りがうそのように朝から晴れ上がった三月二十五日、蒲生保育園では最後の卒園式が行われました。四月か



▲なつかしの教室で...

ら松代保育園に統合される蒲生保育園は、昭和三十八年九月、蒲生松泉寺で季節保育所として誕生。その後、昭和四十三年、現在地に僻地保育所として建設され、四十九年には名称も蒲生保育園と変わり、四回の増・改築を経て現在に至りました。山平地区の子ども達が遊んだ思い出深い保育園も、新年度、「小規模デイサービスセンター」として生まれ変わります。地域お年寄りの憩いの場として、今まで以上のご愛顧をお願いいたします。



## 暮らしのワンポイント

### ジャムの手づくり

無添加の味わいを楽しむ

果物の味覚を長期間楽しめるジャムやマーメイドは、家庭で簡単に手づくりすることができます。ここではイチゴジャムの作り方を紹介します。

イチゴは、よく熟した新鮮なものを選びましょう。新鮮なもののほど、ジャムの「とろみ」に欠かせないベクチンをたくさん含んでいるからです。

ヘタをとったイチゴ(五〇〇g)を水洗いし、水気を切ってから鍋に入れて、全体に砂糖をまぶします。砂糖は上白糖がグラニュー糖。イチゴの六〜八割の重さが目安です。そのまま一晩おいて果汁がしみ出したら、レモン汁を大さじ一〜二杯、水をカップ一杯加え、中火にかけます。煮立つとアクが出るので、丁寧にすくいながら、全体が一度白っぽくなり、再びつややかな赤色に戻るまで煮つめます。イチゴはつぶさず、そのままの

# 祝 ほくほく線開業

1号車

3月22日、ほくほく線の開業に際し、東京松代会よりご祝儀30万円をいただきました。紙上を借りてお礼申し上げます。また、祝賀会参加者の皆様から帰りの車中でのよこびのコメントをいただきました。



▲記念撮影はあいにくの雨となりました。12時42分着の東京松代会の皆様です。駅前駐車場の中央で撮らせていただきました。

## コメント紹介 (順不同・敬称略)

**事業委員長 武田 晃一**  
郷土史に永久に残る記念すべき日に、町民の皆さんと手を取りあってじかに喜びを分かち合うことができて感無量でした。生涯忘れ得ぬ思い出となるでしょう。  
帰宅したら、きょうの初乗り体験と盛大な祝賀会の模様を仏壇に向かって今はじき人たちに報告しなければという思いに駆られながら、十八時三分発の列車で松代を後にしました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

**副会長(峰方) 秋山 正三**  
開通記念に参加して開通列車に乗れて夢の様です。心からお祝い申し上げます。

**最高顧問 関谷徳次郎**  
永年の夢、故郷と東京を結ぶ列車の実現を体験できて感無量。生まれたばかりの「まつだい駅」で皆さんと一緒にこの喜びにひたれたことに感謝します。  
「ふるさととは近きにありて遠うもの」六十六年にわたる悲願を達成された松代の熱いお気持ちに、これからも応援したい。

**副会長(奴奈川) 小堺 満三**  
湯沢を過ぎたら、うれし涙の連続。松代では幸いに大きな歓迎を受け、満員列車も雨も人も喜びに満ちあふれていました。

**東京松代会長 市川 昭二**  
「山手線のラッシュアワー並みだなあ」そんな声もれるほどギッシリ満員。開通初日のほくほく線に乗ってまつだい駅に到着。それにも勝る大勢の町民の皆様が熱い歓迎を受け、大感激でした。  
ほくほく線開業の日立ち会えるなんて果報者です。今後の松代町の発展を心から願っております。

**副会長(松代) 鈴木佐一郎**  
子どものころ、秋風にのって「ポー、ポー」と微に汽笛の音が聞こえてくると、まだ見たこともない汽車にたまらなく憧憬と羨望を覚えたものでした。  
今日その夢が現実となり、待望のほくほく線一番乗りを果たし感無量です。  
陸の孤島よさようなら、わがふる里松代に栄光あれ。

**副会長(伊沢) 山岸 弘政**  
長い間待ちかねた今日の開通喜びもひとしおに想いつつ、松代に着きました。胸が痛む思いでした。これからの旅が楽しくなります。

**副会長(山平) 高橋 長松**  
世紀の夢の実現！  
ふるさと松代町が二十一世紀に向け、大きく翺くことを祈念申し上げます。

**松代会幹事長 関谷 孝**  
「車内案内」次は松代です。今日は大変込み合っております。一時の辛抱してください。松代弁がうれしい。

大変ありがとうございました。



方が見た目に美しいジャムになります。とろみがついたら火から下ろし、熱いうちにびんに入れ、冷めたらふたをして密閉保存します。

甘さを抑えたい時は砂糖を少し減らしますが、多少日持ちが悪くなります。長期保存したい場合は砂糖を大目に使うことがポイントです。

イチゴを煮る鍋は、酸に強く加熱効果の高いほうろろ製やステンレス製、耐熱ガラス製のが適しています。鉄やアルミ製のものはジャムの色が悪くなるので避けましょう。保存する容器は、口が広く密閉性のあるガラスびんが最適です。

ジャムづくりのコツは、手早く煮ること。弱火でトロトロ煮込んでいるとせつかくの果物の香りや風味が損なわれるので注意してください。

無添加で素朴な味わいの手づくりジャム。いろいろな季節の果物で楽しんでみてください。



# 越後まつだい冬の陣に参加して

金井高一  
(清水・孫右エ門)  
(江戸川区在住)



▲食べ倒れ横丁で甘酒を飲みながら談笑する金井さんは楽しそうでした。(左から二人目)

三月八日九日、まつだいの冬の陣十周年に参加するため上野の公園口に集合する。あまり知人もいないと思つて少々寂しい気もしたが、集まったら松代会の方々ははじめ同村の中村敏信さんのグループの方たちの顔を見てほっとしました。

バスに乗車すると、冬の陣のように、早速刑を受けました。これは楽しい旅になるなと思ひました。刑とは、水攻めの刑で私の場合は酒攻めの刑、会話ははずみ楽しい車中でした。松代会の役員のかたがたのご配慮に心より敬意を表します。お昼頃に会場の町民グラウンドに到着、食い倒れ横丁で昼食。とはいっても車中と同じ酒攻め

の刑で何を食べたか記憶にありません。その後、イベント会場でアトラクションを見物、年々趣向を凝らした出し物で松代町の文化の向上を察しました。会場では故郷の皆様にお会いし、久々に田舎言葉で話しに花が咲きました。故郷の人達の心の温かさが沁々と心に伝わり感激いたしました。また、サービスの甘酒の味は、何回いたたいでも美味しく、お土産にできないのが残念に思いました。

四時頃に芝峠温泉に到着、ひと浴びして懇親会やカラオケ大会。部屋に戻ると、前夜祭に行くというのでバスに乗り込みました。その節は、若井さんと名前は存じませんがお二人様に、酔っ払いのお世話をいただきました。変ご迷惑をおかけいたしました。厚くお礼申し上げます。共にお詫び申し上げます。何とぞ、酒攻めの故とご容赦ください。小生の生涯忘れることのできない思い出になります。

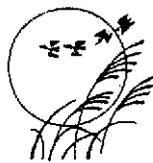
会場では、一月十五日に行わ

れていた賽の神の行事が始まりました。火をつけると勢いよく燃え上がり、その暖かい炎は冷えた体を温めてくれます。子ども達の頃を思い出して感無量でした。真っ白い雪を照明で照らして山車や神輿が繰り出します。帰りのバスの中からは、静岡の花火が夜空を鮮やかに彩るのが見えました。宿へ戻ると、いびきの子守歌でボタン休でした。

翌朝、七時頃に一風呂浴びてみると雪が降り出しました。何とも言えない風情です。八時頃に朝食をすましてバスには九時に乗り込みます。のっとれ！松代城の出陣式の見送りでした。名残は尽きないけれど、町の関係者の方々、イベント・出店の皆様、本当にご苦勞様でした。と思いを残して帰路につきます。帰りの車中も和気藹々、大変な盛り上がりでした。何十年ぶりに懐かしい方言も聞きました。とっさには分かりませんでした。とっさには分かりませんでした。頭に残っておりまして、「ののこ」綿入れ、「しんのみ」汁の実など本当に懐かしい言葉に接し、なお一層故郷の

人達の心暖かさを感じました。二十二日は、いよいよ「ほくほく線の開通」ですね。故郷が近くなります。過日、切符を買いに行つたら、都区内からほくほく線松代駅と通しの乗車券を手にし、胸が熱くなりました。地元では尚更と思ひます。「思い出は、雪国の寒さと人の暖かさ」松代町、並びに東京松代会の益々のご発展と、町民及び会員皆様のご健勝を祈念して筆を置きます。平成九年三月十五日

## 東京だより



3/8~9 第10回越後松代冬の陣

東京松代会より40名参加大いに楽しみ、交流を深めた(芝峠温泉宿泊)

3/22 ほくほく線開業祝賀会 30余名出席、町民とともに感激し開業を祝った。

4/3 松寿大学生 140名上京。開業間もないほくほく線でお迎えし、上野動物園、同桜山をご案内いたしました。美濃和学長、鈴木前学長柳松代区長も同行。接待は東京松代会役員ら26名

### 《趣味の会》

☆釣り 6/8 東京湾でアジ釣り大会を開催。テングの参加をお待ちしています。

☆ハイキング 5月下旬を予定

### 《ひろば》

柳重次氏(伊沢・滝沢)テン刻で「秀逸」受賞。昨年謙慎展で褒賞を受賞。本年の出品作「鐵心石腸」が秀逸の榮に輝いた。

# 女



## しづみ句会

山鳥の飛びたつ木立今朝の雪  
八千代  
県道を外れてそこより雪の道  
紅茶  
くぐり戸の三和土の奥の炉火明  
六花  
早春の富士の遠嶺や茜雲  
辰風

立春や竜口溢れる手水かな  
千登世  
雪けてほくほく線の試運転  
とし子  
身仕度を確かめあつて雪おろす  
枯水  
ひなまつりてふ言葉さえ春めき  
ひろし

雛の間に別れの酒を酌み交す  
淡水

風邪癒えて気ままな妻に戻りけり  
公鳴

桐の実のころころ転ぶ凍み渡り  
三代

日の当る方へ歩みて春浅し  
貞子

水の面のゆるみきつたる雪解川  
昌弘

蒲生句会  
残雪を足の運びの良い鴉  
月日

啓蟄や朝の蜘蛛とは縁起よし  
鐵堂

凍み渡り野兎追う息を弾ませて  
耕人

上り縁紙にくるんで三月菜  
折人

枝打つて春の符を呼びおこす  
翔山

雪虫解かれし窓に牛の貌  
耕山

古時計歯車軋む日永かな  
泥水

麗かや気まま歩きの万歩計  
ふさ女

風なりに砂丘生まれ二月尽  
朴雪

胡葱と海雲がならぶ雁木市  
龍峰

短歌  
火の粉舞ふ手筒花火を振りかざす  
越後まつだいで冬の陣の夜  
柳 コメ

鼻唄をふるえながらも二、三曲  
車の窓の凍みとける間を  
市川 辰雄

鶏舎に入ればまず雄鳥が先に立ち  
札するごとく吾に近づく  
本山 祖道

晴天に春たしかなる暮れ方の  
冬をときせる雪壁の道  
数十年溜めたる書類雪の上に  
焼けばひとむら焦けて舞ひ立つ  
野石 念

## 園芸一ロメモ

### カタクリ

(ユリ科)

カタクリは各地に産するが、東北、北海道と北に行くほどに群生する傾向がある。多年草で、地下深く長さ三〜

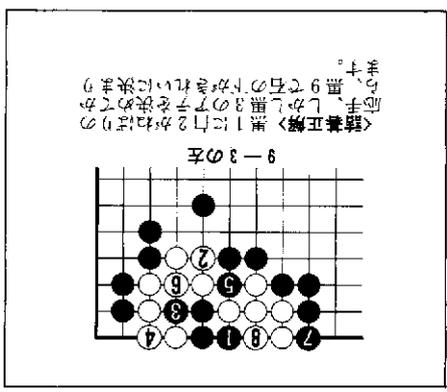
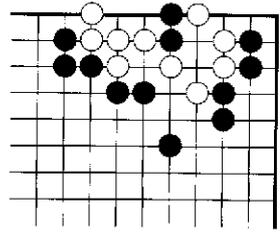


五センチほどの長楕円形の鱗茎があり、春先この先端から地上に二十センチほどの花茎を伸ばし、紫紅色六花被片の花を一つ下向きにつける。その根茎は食用になり、また根を用いてカタクリ粉を作る。方言ではカタッコという。

## 有段を目指して

### 詰碁

出題 前名人 武宮正樹  
黒先白死(9手まで)  
●ヒント: 初手は簡単ですが、決めは石の下。  
3分で初段、2分以内で三段。



み～んほ よくみてねっ！ (保育園のまいろ組さんです)



鈴木雄基すずき ゆうき

4 歳

松代・鈴木千架子



山本 菜やまもと りえ

4 歳

犬伏・とくぜん



斎藤悠太さいとう ゆうた

4 歳

松代・旧教員住宅



## 狂犬病 予防注射

【期日】 5月9日(金)

【注射会場・時間】

- ①蒲生集落開発センター前  
10:00～10:15
- ②芝峠パターゴルフ管理棟前  
10:30～10:40
- ③④松代町役場前  
10:50～11:50 13:00～14:00
- ⑤犬伏作業所  
14:10～14:20
- ⑥室野克雪管理センター  
14:45～15:15

【注射会場に持参するもの】

- ・狂犬病予防注射済票申請書 (黄色い紙)
- ・印鑑 ・料金 3,100円
- ※新しく犬を飼う場合
- ・印鑑 ・料金 6,100円
- ※当日都合の悪い方は、役場国保衛生係に連絡願います。

## 吃音(どもり)者のつどい

【日時】 9年5月18日(日)  
午後1時30分～5時

【場所】 新潟ユニゾンプラザ  
〒950 新潟市上所2-2-2  
TEL 025-281-5511

【対象】

吃音者(言葉がどもる方)  
及び吃音問題に関心がある方

【参加定員】 50名

【参加費】 無料

【内容】 ・講義「吃音に関する基礎知識」講師：横浜市立幸ヶ丘小ことばの教室教諭  
・体験談発表(3名) ・吃音問題解決へ向けての話し合い

【問い合わせ・参加申込先】  
〒959-01 西蒲原郡分水町大字地蔵堂町畑989-21 古沢真正  
電話/Fax 0256-97-3953

【主催団体連絡先】

〒170 豊島区南大塚1-30-15  
全国言友会連絡協議会事務局  
TEL 03-3942-9436 担当：山本  
Fax 03-3942-9538

## 年金現況届の証明は無料!

公的年金(国民年金・厚生年金・農業者年金など)の現況届の証明料が無料となりました。

なお、現況届のハガキには、切手を貼付し、住所、氏名などは必ずご自分で記入してから証明を受けられるようお願いいたします。

4月1日から

印鑑証明書の

発行が変わります。

事務処理のスピードアップを図るため、4月1日から印鑑登録事務にコンピューターが導入されます。磁気カードによる検索で迅速な処理ができ、証明書もこれまでの手押しの朱印から電子印に替わり、偽造防止のための専用紙が使われることになりました。

なお、磁気カードについては今までの『印鑑登録カード』を窓口を持参していただいた時点で発行します。実印は不要。

なお、新たに印鑑登録する場合は、必ず本人が「実印」と本人であることが証明できる書類(運転免許証など)を持参してください。代理人の場合は本人の「委任状」が必要です。

## あなたの声が 道づくりに 活かされます

建設省の諮問機関である道路審議会では、平成10年度からの道路整備の方向性や進め方について昨年「キックオフ・レポート」を作成しました。そして、道路利用者である皆さんに意見を公募したところ、多くの方からご協力をいただき大変ありがとうございました。

道路審議会基本政策部会ではその貴重なご意見を基に、今後の道路政策の方向性などについて議論してきました。その結果を「中間とりまとめ」として作成しましたので、もう一度皆さんからご意見をいただきたいと思ひます。

そして、その貴重な意見を反映した新しい時代にふさわしい『新たな道路計画』を策定し、政府にその実行を求めたいと思ひます。「中間とりまとめ」を入手されたい方は次にお問い合わせください。

◆高田工事事務所 調査二課  
TEL 0255-23-3136

◆安塚土木事務所 計画調整課  
TEL 2-3852

◆松代町役場 建設課  
TEL 7-2220

# お知らせ

## 成人式は5月3日

松代町の成人式は、5月3日（憲法記念日）午前10時受付、総合センターで開催されます。

本年度の対象者には、すでにご案内いたしましたがお案内もれの方がいましたら、公民館までご連絡ください。なお、今年の対象者は、昭和51年4月2日から52年4月1日生まれまでの方です。公民館 ☎7-2301

## 出稼ぎ者のみなさんへ

国保から社保に保険証の変わる人は、早めに届け出をお願いいたします。

◎国保への届出は14日以内に

	こんなとき	持参するもの
国保に加入	他市区町村から転入してきたとき	印かん、転出証明書
	他の健康保険を脱退したとき	印かん、健保の離脱証明書
	生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
国保を脱退	子どもが生まれたとき	印かん、保険証、母子健康手帳
	他市区町村へ転出したとき	印かん、保険証
	他の健康保険に加入したとき	印かん、国保と健保の保険証
その他	生活保護を受けることになったとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
その他	④修学のため、子どもが他の市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
	⑤長期旅行などで別個の保険証がほしいとき	印かん、保険証

## 就職ガイダンスにいがた'97

新潟県では、平成10年3月に大学、短大等を卒業し、躍進めざましい新潟県への就職に関心のある学生の皆さんを対象に、「就職ガイダンス」を開催しますので、友人の方もお誘い合わせのうえご参加ください。

【日時】平成9年4月24日(木)

13:00~17:00

平成9年4月25日(金)

10:00~15:00

【会場】東京交通会館9階

千代田区有楽町2-10-1

☎03-3212-2931

【対象者】

平成10年3月に大学、短大、専修学校を卒業予定の方で、新潟県への就職に関心のある方

【内容】採用計画のある新潟県内のガイドブックの配布、及びハローワーク（安定所）職員による個別相談を実施します。

【主催】

新潟県・公共職業安定所

【問い合わせ先】東京都丸の内

庁舎2階 にいがたUターン

情報センター ☎03-5221-0486

または県内のハローワークまで

## 雇用保険の

## 雇用継続給付制度

《育児休業給付》

育児休業開始日の翌日から、10日以内に届出が必要です。

《高年齢雇用継続給付》

①高年齢雇用継続基本給付金

60歳になった日の翌日から、10日以内に届出が必要です。

②高年齢再就職給付金

60歳以上65歳未満の失業給付を受けていた方を、支給残日数100日以上の時点で雇用した場合、届出が必要です。

なお、60歳到達時の賃金と、離職時の賃金を比較して、いずれか高い方を基に失業給付を受給することができますので、60歳になった場合には賃金の登録の届出が必ず必要となります。

お問い合わせはハローワーク 上越 ☎0255-23-6121まで

## 元気な社会づくりの切符

週40時間 (休週生活) ゆとり社会 2525 民間ゆとり

## 4月1日から「週40時間

## 労働制」がスタート!

平成9年4月1日から、特例措置対象事業場（商業、映画、演劇業、保健衛生業、接客娯楽業の事業のうち、従業員が10人未満の事業場）を除き、法定労働時間「週40時間」が全面的に適用となりました。

各事業場で定める1週の所定労働時間は法定労働時間を越えてはなりませんので、確認のうえ対応をお願いします。

週40時間労働制定着のための「助成金制度」も創設されますので、ご活用ください。

詳しくは、十日町労働基準監督署にお尋ねください。

〒948 十日町市宇都宮9番地

TEL 0257-52-2079 FAX 52-3864

## 事業主のみなさんへ

## 労働保険の 年度更新手続きは お早めに!

労働保険の年度更新の手続きはお済みでしょうか。申告書の提出と保険料の納付は、今年度は5月20日（火）が期限です。

まだお済みでない方は、お早めに手続きしてください。

なお、詳しくは十日町労働基準監督署にお尋ねください。

労働者を一人でも雇用する事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きが必要です。

# 戸籍の窓

(2月26日～3月25日受付)

## 幸せ多い人生を(婚姻)

小堺 和久・江村佐喜子  
(蓬平・たなか)

## げんきな良い子に(出生)

若井 一哉・新一・千恵  
(男の子・蓬平・かじや)  
柳 溪太・政美・秀美  
(男の子・千年・にしおけや)  
田邊 渉・伸一・由美江  
(男の子・松代・むさしや)

## ご冥福を祈ります(死亡)

樋口千代野 83歳  
(松代・きんばち)  
関谷 ハナ 89歳  
(松代・しののめや商店)  
若月 マサ 87歳  
(犬伏・じゅうえん)

## ことわざ

### \*大廈成りて燕雀相賀す

大家屋が完成すると、小鳥たちまでが自分たちの安全な巣が作れると喜び合うものだが、ものごとの影響というものが思いもかけないところにまで及ぶということ。

### \*実る稲田は頭を垂れる

人間は地位があがったり、権力をもったりすると高慢になりがちだから、実のなった稲穂が下を向いているように、いつでも謙虚でなければならないとの教え。



小堺 章司 さん  
恭子 さん  
(松代・つかさ)

「湯沢まで来てくれ、迎えに行くから。」  
こんな簡単に他県からの友人等に説明できることは、大変嬉しく、喜ばしいことです。今までは、説明することが面倒で、

「おそらくこの広報紙も、ほくほく線の記事でいっぱいでしょう。こんな時に文章を書くことができることの誇らしいこと、人選してくれた人達に感謝します。」  
最後に、まつだいに着いたほくほく線に次の夢を乗せて、車掌さんになっていくことが私たちの大事な仕事です。

「ほくほく線のまつだいで駅から徒歩十分くらい、まつだいで駅に着いたら電話してネ、迎えに

行くから。」  
その夢を乗せてほくほく線がやって来ました。おそらくこの

「やるべきや、やります！きつとやります」そんなかけ声と意気込みで始めたこの仕事も四年目を迎えました。とりあえず三年分のエネルギーを積み込んで発進したつもりでしたが、少し不足していたようでした。読者の皆様には、

# ほくほく線の 開業おめでとう！

男	2,320人	(-11人)
女	2,354人	(-24人)
計	4,674人	(-35人)
世帯数	1,464世帯	(-10世帯)

出生	3人	死亡	6人
転入	14人	転出	46人
(9年3月末日現在)			

## 人口の動き

## 編集後記

▼「やるべきや、やります！きつとやります」そんなかけ声と意気込みで始めたこの仕事も四年目を迎えました。とりあえず三年分のエネルギーを積み込んで発進したつもりでしたが、少し不足していたようでした。読者の皆様には、

▼ウルトラマンはいいなあ、エネルギーが少なくなったらウルトラの星に帰れて…。私には帰るところなどなくいつも崖っぷち。▼でも、母なる自然と、皆さんの声、心配することなんて…。▼そうでした。あの開業前夜祭の皆さんのエネルギー、半端じゃないの思い出します。まだ、松代の本史は始まったばかりです。予備タンクも補充しておかなければ…。